

## 事実はお見通し

David K. Reynolds, Ph.D. (dkreynoldsjapan@gmail.com):  
<http://constructiveliving.org>  
<http://constructiveliving2.weebly.com/>

—心理学が生まれたずっと以前に、心の働きについて専心していた様々な宗教思想家の書物を元に記述しています。興味のある書物の解釈あるいは翻訳ではありませんが、何らかのつながりはあります—

CL News: Vol. 19, No. 4 (April 2017)

いつでも人をだますことができますが、事実はだませません。時には自分を入れた人すべてをだますことができますが、事実はだませません。事実はそういうことなのです。正直で、まっすぐなはっきりとした見方が実際に役立ちます。


CL News: Vol. 19, No. 5 (May 2017)

内観中は自分を否定的で、みじめで、怒りっぽく感じる貴重な時間です。そして、自分が知っている人たちや会ったこともない人たちに、また知らない人たちが作ってくれたたくさんの物に支援されていると具体的な方法で自分の周囲を見つめます。自分に不満を持ちながら、世界が待遇してくれる方法で、実際に健康で安全で快適な状態にある自分を度々知るでしょう。詳しく事実を見つめると、昔の哀れな自分と同じ態度は続けられません。

時間が許すなら決心を少し延ばしてみます。特に衝動的な行動に出ようとするときは、理性ある実際の決断をするために心に時間を与えてください。余計（不必要）な敵を作らないように。できれば、他の人たちを支援して、励ます道を選んでください。

Vol. 19, No. 6 (June 2017)

日常生活で実践しなければ、CLを本当にはわかりません。ただのCL学問では本当の教えを学びそこないます。事実の考えと行動に浸るようになるまで、CL法則を体の中に染み込ませてください。せめて役立ったことを借りてみてください。（アメリカ・オレゴン州CLセンター所長）

 [目次へ戻る](#)